

のうみ図書館 だよい



第186号 令和2年 4月1日

4月の行事予定

新型コロナウイルスの感染予防対策により、3月中の行事に引き続き、4月の全行事もすべて中止とさせていただきます。

利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

図書館で本を借りて 読書マラソンに挑戦しよう!

江田島市立図書館ホームページの、利用照会の画面から、読書マラソンの目標を設定することができます。初期値は1年間100冊目標となっているので、自分の目標期間や冊数を設定して、読書マラソンを「使用する」にチェックしてください。

※設定はウェブサイトから行ってください。

目標の100冊ゴールまで半分
以上足りなかった(-_-)
2020年度は4月からがんばるぞ!



4月

28日は月末整理です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○能美図書館○

開館 9時30分～19時
休館 木曜／祝祭日／月末整理日ほか
住所 江田島市能美町中町3374-12
電話 45-0075 FAX 45-0077
HP <http://www.library.etajima.hiroshima.jp/>



3月にあたらしく入った本

小説	三年長屋	梶 よう子/著
	ほどなく、お別れです	長月 天音/著
	茶聖	伊東 潤/著
	〈銀の鯨亭〉の御挨拶	小路 幸也/著
小説 (文庫)	ご隠居は福の神 2	井川 香四郎/著
	鷹の砦 (警視庁殺人分析班 10)	麻見 和史/著
	お京危し (鶴亀横丁の風来坊 4)	鳥羽 亮/著
	昼行燈 阿蘭陀女 (布引左内影御用 3)	和久田 正明/著
	新・入り婿侍商い帖 3	千野 隆司/著
	御蔵入改事件帳	早見 俊/著
	はぐれ忍び (江戸の御庭番 5)	藤井 邦夫/著
	京都寺町三条のホームズ 14	望月 麻衣/著
人生訓	最後の講義完全版 - 女の子の人生で覚えてほしいこと - 多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	西原 理恵子/著 Jam/マンガ・文
	歴史	谷根千のイロハ
伝記	汝、ふたつの故国に殉ず【文庫】	門田 隆将/著
旅行	今こそ行きたい! 関西中国四国の絶景	JTBパブリッシング/出版
社会	柳田園男民主主義論集	柳田 園男/著
	あなたのスマホがとにかく危ない	佐々木 成三/著
法律	〜もし関係者の中に外国人がいたら〜 そんなときどうする法律相談Q&A	広島弁護士実務研究会/編著
経済	キャッシュレス決済がこれ1冊でしっかりわかる教科書	キャッシュレス決済研究会/著
福祉	介護とブックトーク Part2	素人社/出版
	レクリエ 2020-3・4月号	世界文化社/出版
自然科学	最後の講義完全版 - どうして生命にそんなに価値があるのか -	福岡 伸一/著
医学	病気にかかるお金がわかる本	畠中 雅子/著
	ADHDの人の「やる気」マネジメント	司馬 理英子/監修
生活	みんなのお金の使い方、貯め方	主婦の友社/編
料理	子どもも喜ぶ10分出汁ごはん	伏木 暢顕/著
	50歳からのからだ整え2品献立	藤井 恵/著
	野菜まるごと畑のびん詰め	西村 千恵/著
芸能	最後の講義完全版 - 映画とは「フィロソフィー」 -	大林 宣彦/著
エッセイ	晴れの日散歩	角田 光代/著
	長生きしたいわけではないけれど。	曾野 綾子/著
絵本	ごんべえだぬき	川端 誠/作・絵
	ようこそ!ここはみんなのがっこうだよ	アレクザンドラ・ベンフォールド/作
	ちいさなしまのたいもんだい	スメリティ・ブラザーダム・ホールズ/文
	こんなおおきなかず、みたことある?	セス・フィッシュマン/作
	グレッタとよばりきよじん	ゾーイ・タッカー/作
	そらいろのがみ	ながしま ひろみ/さく・え
	ねえねえあのね	しもかわら ゆみ/作
	うちのネコがきらいです	ダヴィデ・カリ/文
	うんめえめえし	おくはら ゆめ/さく
	みどりのいぬ	今井 宏枝/作・絵
よみもの	ニュース探偵コナン 2	青山 剛昌/原作
	うりぼうウリタ	おくやま ゆか/作

読んでみて!

『〈銀の鯨亭〉の御挨拶』
小路幸也/著
光文社/出版



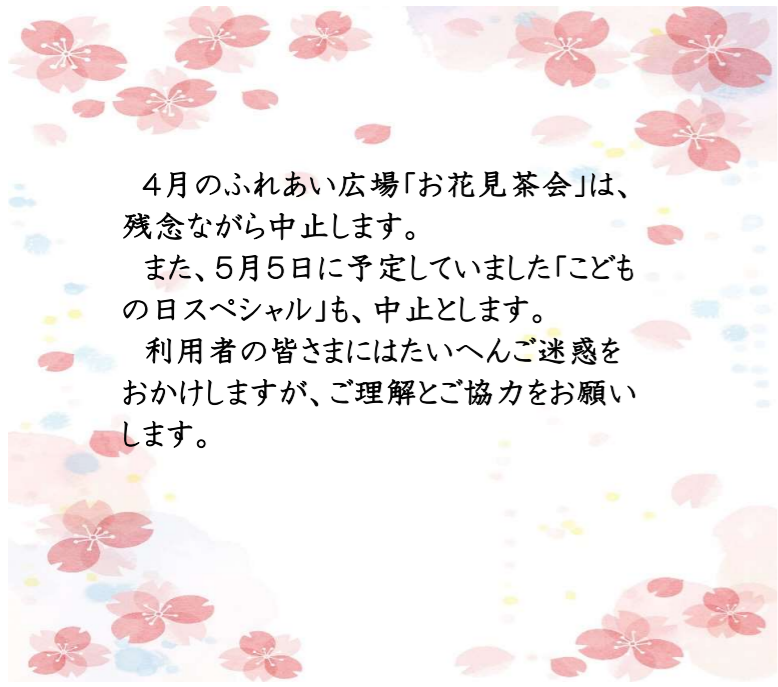
当主とその妻が焼死した高級料亭旅館〈銀の鯨亭〉で起きた火事。2人を助けようとした娘の文は怪我を負い、記憶を失う。だが現場には身元不明の焼死体が…。文の甥・光は刑事の磯貝と真相を追う。

『ようこそ!ここはみんなのがっこうだよ』
アレクザンドラ・ベンフォールド/作
スーザン・カウフマン/絵
鈴木出版



教室では心配なんてなんにもないよー。様々なバックグラウンドを持った子ども達が互いに認め合い、楽しく学校生活を送っている様子を描く。子ども達に励ましと勇気を与え、人種・国籍などの多様性の素晴らしさを伝える絵本。





4月のふれあい広場「お花見茶会」は、残念ながら中止します。
また、5月5日に予定していました「こどもの日スペシャル」も、中止とします。
利用者の皆さまにはたいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

市民センターなどでも、図書館で予約した図書・雑誌が受け取れます！

【受け渡しのできる窓口】

江田島市民センター、能美市民センター、沖美市民センター、三高支所、市民サービスセンター(ゆめタウン内)

【ご利用方法】

電話またはパソコンや携帯電話からのインターネットから、江田島市立図書館のホームページで資料検索し、受取場所を選択してご予約ください。

※ CD・DVDは対象外です。

お待たせしました！雑誌が入荷しました。

令和2年1月から雑誌の入荷が停止していましたが、令和2年3月から再び入荷できるようになりました。今回の入荷停止に伴って、雑誌購入の一部を変更しております。利用者のみなさまには大変ご迷惑をおかけしましたが今後ともよろしくお祈りいたします。

2020年2月号から「月刊タウン情報ひろしま」「広島アスリートマガジン」「ポート倶楽部」「Sweet」2020年春号から「Grandeひろしま」の購入を取りやめ、新しく「Discover Japan(ディスカバリー ジャパン)」「FIGARO Japan(フィガロ ジャパン)」「GOETHE(ゲーテ)」「月刊からだにいいこと」が入りましたので、ぜひご利用ください。購入を取りやめた雑誌も、バックナンバーは一年間保管していますのでご利用ください。

なお、2月号に関しては、在庫なしのため一部を除き購入できませんでした。ご了承ください。



雑誌の配架場所を、一部変更しています。わからない場合はカウンターでおたずねください。

図書館員のいちおし

『野菜まるごと 畑のびん詰め』
西村 千恵/著
NHK出版/出版



新鮮な野菜が手に入ったら、あますところなくびん詰めに。簡単においしく食べられる、野菜のびん詰めの作り方とアレンジレシピが紹介されています。
大地の恵みをムダなく、おいしく食卓に運ぶ方法を教えてください。一冊です。

(担当:山佐)

4月の 三二図書館

今月の運転手は ワーサーくん♪

シークワーサーのワーサーくん。こう見えても、情にあつく、涙もろい。弟は、シーくん。



今月の展示「親子であそべる室内あそび」

多くの子どもたちが、家の中で長時間を過ごすことになり、テレビやゲーム・スマホを見る時間が多くなっていませんか。

図書館には、おもしろい本だけでなく、遊び方のヒントをくれるような本もあります。ぜひご利用ください。

『藤田浩子の新聞紙・牛乳パック・おりがみでおはなし』

藤田浩子/編著

『むかしからつたわる遊び』シリーズ WILLこども知育研究所/編著
(けん玉を楽しむ、お手玉を楽しむ ほか)

『保育で大活躍！絵本から広がるあそび大集合』 石井光恵/著

『いじとばおぼのためのあそび図鑑』 エガリテ大手前/監修

『雨の日をもっとたのしむ54』 田中邦子/編著

ほか

能美図書館 年間定例行事案内

■ 絵本の会

① 第1火曜日 10:00~12:00

毎月テーマを決めて絵本を持ち寄り、絵本についての知識を広げます。

② 第3火曜日 10:00~12:00

言語造形を通して“語り”について学びます。

■ おはなし会「カンガルーくらぶ」

第1土曜日 10:30~

1階の絵本コーナーで、おはなし会をします。小さなお子さんから小学生まで、お誘いあわせておいでください。

■ 読書会

第3火曜日 13:30~15:00

毎月、課題の本をテーマに、ワイワイ語り合います。中高年が中心となっていますが、若い方もどうぞ！

■ アート

第2月曜日 10:00~12:00

色々な画材で行うアートセラピーです。遊びながらセルフケアをし、自分を高めていきます。

■ NLS(のうみライブラリーシンフォニー)

第3土曜日 16:00~18:00

“ライアー”という楽器を中心に、図書館イベントなどで演奏するボランティアです。楽器初心者でも大歓迎です。

2020年 第62回こどもの読書週間 (4/23~5/12)

「出会えたね。とびっきりの1冊に。」

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日~14日)でしたが、2000年より、今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)~5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

